

月刊デリジェイフリー広告用 入稿データチェックシート

記入日 _____ 年 ____ 月 ____ 日

【掲載号】 _____ 月号

【品名】 _____

【貴社名】 _____

【サイズ】

- | | |
|---|------------|
| <input type="checkbox"/> 2Pフリー (A3) | 横420×縦297 |
| <input type="checkbox"/> 1Pフリー (A4) | 横210×縦297 |
| <input type="checkbox"/> 1Pフリー (表4掲載用) | 横198×縦297 |
| <input type="checkbox"/> 1Pフリー (特集ページ掲載用) | 横182×縦249* |
| <input type="checkbox"/> 1/2フリー | 横188×縦123 |
| <input type="checkbox"/> 1/4フリー | 横92×縦123 |

※特集ページ掲載用の1Pフリー広告は、掲載号によってサイズが異なる場合がありますので、事前に確認してください。

① Photoshop 画像データ確認項目

- カラーモードはすべてCMYKになっている (特色やRGB画像はない)
- 解像度350dpi
- 保存時に、プレビューは「TIFF (8bit/pixel)、エンコーディングは「JPEG-最高画質 (低圧縮率)」にして保存している
- 保存時に、ICCプロファイル・ハーフトーンスクリーン情報・トランスファ関数・ポストスクリプトカラーマネジメント・画像補間方式のチェックを外して保存している
- Photoshop EPS形式で保存している
※psdデータも使用可

② Illustrator データ確認項目

- トンボはついている ※1/2フリー・1/4フリーは、囲み罫線付の場合は不要
- サイズは、指定通りになっている
- データはアートボードのセンターに配置されている
- アートボード内にトンボ・絵柄が入っていて、トンボより外側に不要なオブジェクトがない
- ドキュメントのカラーモードは、「CMYKカラー」になっている
- 全オブジェクトのオーバープリントのチェックは外れている
- 余分なポイント (孤立点)、不要なパス、不要なオブジェクトは無い
- オブジェクトは全てCMYK又はグレースケールになっている (RGB・特色はない)
- パターンを使用している場合は「分割・拡張」している
- 紙面のCMYK総インキ量は340%以下になっている
※総インキ量340%以上になる部分が多い場合には、入稿時にその旨ご連絡下さい
- 断ち落としのある図柄には、3mmの塗り足しを付けている
- 画像はリンクで配置し、リンク切れがないように収集している
※埋め込み画像になってしまう場合は、CMYK又はグレースケール・解像度350dpiであることを確認してください
- K100%オブジェクトは、透けないようにCMY各数%～20%程度色を入れている
※細かい文字や細い線などは除く ※K100%の部分は、背後に画像やイラストがあった場合、透けます
- 文字は全てアウトライン化している
- Illustratorのバージョンは、「Illustrator CC」以下で、ai形式で保存している
※CC2017互換 CC2020以上は「CCLegacy」で保存してください

以上でデータチェック完了です。下記一式をフォルダにいれ、圧縮 (ZIP) して入稿してください。

- Illustratorアウトライン済ai (Illustrator CC)
- リンク画像一式
- 見本PDF ※原寸確認できれば他の形式でも可

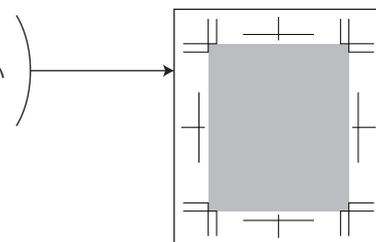
1. Illustratorデータ作成時の注意点

- イラストレーターのバージョンはCC2017以下で保存してください(CC2020以上はCCレガシーで保存)
- 下記サイズで制作してください

● 2Pフリー広告(A3サイズ).....	横420×縦297mm
● 1Pフリー広告(A4サイズ).....	横210×縦297mm
● 1Pフリー広告(表4掲載用).....	横198×縦297mm
● 1Pフリー広告(特集ページ掲載用・罫線囲み付).....	横182×縦249mm
● 1/2フリー広告(罫線囲み付).....	横188×縦123mm
● 1/4フリー広告(罫線囲み付).....	横92×縦123mm

※1Pフリー広告はサイズが複数あるので注意してください

- ドキュメントのカラーモードをCMYKにして、特色やRGBが無いようにしてください
- トンボは「トリムマーク」で作成し、CMYK(C100%・M100%・Y100%・K100%)またはレジストレーションにしてください
- データはアートボードのセンターに配置されるように制作してください
- アートボードのサイズは、トンボも含んだサイズ(回りに余白があると素敵)にしてください
- 断ち落としのある図柄は、断裁線から3mmの塗り足しを付けてください
- 画像はリンクで配置してください
- 線幅は0.1pt以上で制作してください
- 罫線囲み付の広告は罫線までサイズ内に収まるように作成し、塗り足しはつけないでください
- オーバープリントのチェックはすべて外してください(K100%の部分はノセの設定になります)
- 背景画像等の透けを防ぐため、K100%オブジェクトの部分にはCMYに各数%~30%程度入れてください(細かい文字や細い線などは除く)
- フォントは、データ納品時にはすべてアウトラインを取ってください
- 余分なポイント(孤立点や空のテキストオブジェクト)、不要なレイヤー、アートボード外のオブジェクトは全て削除してください
- リンク切れに注意してください
- CMYK総インキ量が340%以下になるようにしてください(トンボ除く。小さい範囲なら越えても可) → 6. へ
- 2Pフリー広告で見開きページの場合、文字が中央で切れないように、ノドから左右に各5mm程度以上開けてください



2. Photoshop画像データ作成時の注意点

- データ名には丸付き文字などの機種依存文字は使用しないでください。文字化けとIllustratorでのリンク切れの原因となります
- カラーはCMYK、モノクロはグレースケールにしてください
- 保存形式は、解像度350dpi、EPS保存(psdも可) ※QRコードはその限りではありません
- 保存時、プレビューは「TIFF(8bit/pixel)、エンコーディングは「JPEG-最高画質(低圧縮率)」に設定し、下記のチェックは外してください
ICCプロファイル / ハーフトーンスクリーン情報 / トランスファ関数 / ポストスクリプトカラーマネジメント / 画像補間方式
- CMYK総インキ量が340%以下になるようにしてください ※小さい範囲なら越えても可
- 1CのQRコードは極力モノクロ(グレースケール、もしくはモノクロ2階調)にしてください。保存形式はpngまたはTIFFも可。解像度はコードがはっきりしていれば元画像と同様で良いです。原寸で出力した際に読み込めるか確認をお願いします

3. 入稿用データについて

- 別紙の入稿データチェックシートにてデータチェックを行ってください
その後、下記をフォルダに入れて圧縮し、FTP等に入稿してください

- ① Illustratorアウトライン済ai(CC2017以下、CC2020以上はCCレガシーで保存)
- ② リンク画像一式
- ③ 見本PDF ※原寸確認できれば他の形式でも可

4. デザインの注意点

- 仕上がりサイズぎりぎりに要素が入っていると、断裁で切れてしまう可能性があります。
余白は5mm程度確保してください
- 上下、左右にデザイン要素を入れる場合は3mm程度の余裕を確保してください
- 中綴じ製本のため、綴じの中心に近いページほど外側が大きくカットされます。
回りを囲むデザインなどは、左右の幅が変わりますので特にご留意ください

5. K100%オブジェクトについて

- K100のオブジェクトは、最終的にオーバープリントの処理を施します。
K100のオブジェクトに透明効果をかけている場合、意図しない結果になることがあります。
背景のパターンにスクリーンで効果をつけている場合など、特にご注意ください

K100のオブジェクトを スクリーン 不透明度:50% で重ねた場合



K100以外に設定することで回避できます

COMOYOKOのオブジェクトを スクリーン 不透明度:50% で重ねた場合



K99のオブジェクトを スクリーン 不透明度:50% で重ねた場合



6.総インキ量について

- JOETSUオフセット印刷の総インキ量は340%以下です。写真だけではなく紙面(文字部分)も含めます
- RGBのデータをCMYKに変換した場合、黒の数値が全色混ざったものになります
- スミベタの部分は K100 もしくはリッチブラックにしてください
Illustratorでオブジェクトをリッチブラックにする場合 C30 M30 Y30 K100 までにしてください
※トンボはレジストレーションやC100M100Y100K100にしてください

画像をPhotoshopのプロファイル変換で調整する方法を2通りご紹介します
※元画像がCMYKの場合は一度RGBに変換してから行ってください

【Japan Web Coated】【Japan Color 2003 Web Coated】

- 1:メニューバー「編集」 → 「プロファイル変換」を開く
- 2:変換後のカラースペースのプロファイルで「Japan Web Coated(Ad)」
もしくは「Japan Color 2003 Web Coated」を選択
※総インキ量が320までにになります

変換方式:Adobe (ACE)

マッチング方式: 知覚的 彩度 相対的な色域を維持 絶対的な色域を維持	一般的には「知覚的」か 「相対的な色域を維持」 プレビューのオン・オフで 元画像との色差が少ないものを選ぶ
--	--

黒点の補正を使用:チェックを入れる

デザイの使用:チェックを入れる

【カスタムCMYK】

- 1:メニューバー「編集」 → 「プロファイル変換」を開く
- 2:変換後のカラースペースのプロファイルで「カスタムCMYK」を選択
- 3:インキの総使用量の制限を「340」にする
(印刷媒体等によりインキ総量に変更になった場合も、この数値を変更すればOK)

- 最終的な紙面のPDFを Adobe Acrobat の出力プレビューで総インキ量の確認をしてください

プレビュー:色分解

領域全体をカバーにチェック 数値:341

大幅にオーバーしている場合は再調整してください